

## ミスミグループ本社 2021年3月期 第2四半期 連結業績

～新型コロナウイルス感染拡大などの影響により製造業が不況、  
グローバル確実短納期強化に向けたモデル革新は厳選の上で継続～

株式会社ミスミグループ本社は本日、2021年3月期 第2四半期累計期間（2020年4月1日～2020年9月30日）の連結業績を発表しました。主な業績数値は以下の通りです。

| (百万円)             | 2020年3月期<br>第2四半期 | 2021年3月期<br>第2四半期 | 増減率    |
|-------------------|-------------------|-------------------|--------|
| 売上高               | 157,133           | 143,302           | -8.8%  |
| のれん等償却前<br>営業利益 ※ | 12,040            | 9,422             | -21.7% |
| 営業利益              | 11,737            | 9,126             | -22.2% |
| 純利益               | 8,510             | 6,708             | -21.2% |
| 1株当たり純利益          | 30.00円            | 23.63円            |        |

※ Dayton Lamina Corporation 買収にかかるその他無形固定資産の償却前営業利益

### <2021年3月期第2四半期累計期間の連結業績ハイライト>

#### 1. 上半期は計画線で推移も前年同期比で減収減益

- 当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染拡大や米中貿易摩擦の影響を受け、製造業の設備投資低迷が続き、グローバルで大変厳しい状況にありました。中国では回復傾向が見られましたが、その他地域は緩やかな回復基調も先行きがまだ不透明で、また、主要国における自動車関連は一部地域で生産が戻りつつも本格的な需要回復に至りませんでした。日本においては設備投資需要の低迷、生産用機器の輸出減などの影響が続きました。
- こうした環境の中においても、当社はメーカー事業と流通事業を併せ持つユニークな業態を活かしながら、これを支える事業基盤をグローバルで進化させ、顧客の確実短納期ニーズに応えることで世界の製造業に貢献しています。当第2四半期においては、これまで当社が築いてきたIT、物流、製造の強固な事業基盤やグローバル拠点網を活用し、新型コロナウイルスの影響が続いている中でも、世界の顧客に対して安定供給を継続し短納期ニーズに対応しました。しかしながら、製造業の設備投資低迷が継続した影響により、売上高、利益ともに前年比減少となりました。
- この結果、連結売上高は1,433億円、前年同期比で8.8%（現地通貨ベース-7.4%）の減収となりました。利益面につきましては、コスト削減に尽力しましたが、売上減少の影響により、営業利益は91億円（前年同期比-22.2%）、経常利益は91億円（前年同期比-21.3%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は67億円（前年同期比-21.2%）となりました。

## 2. 中国を除く各地域で製造業低迷、中でも自動車業界の不振が影響

- 2021年3月期第2四半期累計期間のセグメント別売上高は、以下の通りとなりました。

|        | 売上高(百万円)          |                   | 増減率    |             |
|--------|-------------------|-------------------|--------|-------------|
|        | 2020年3月期<br>第2四半期 | 2021年3月期<br>第2四半期 | 円ベース   | 現地通貨<br>ベース |
| FA事業   | 49,836            | 47,810            | -4.1%  | -2.7%       |
| 金型部品事業 | 37,257            | 31,028            | -16.7% | -14.6%      |
| VONA事業 | 70,038            | 64,464            | -8.0%  | -6.8%       |
| 合計     | 157,133           | 143,302           | -8.8%  | -7.4%       |

- FA事業では、中国が好調も、その他地域とりわけ日本の低迷が影響し、前年同期比 4.1%の減収となりました。
- 金型部品事業は、グローバルで自動車関連業界の不振により各地域でマイナス成長となり、前年同期比 16.7%の減収となりました。
- VONA事業は、中国が堅調だったものの、日本のマイナス成長による影響が大きく、前年同期比 8.0%の減収となりました。

## 3. 海外では中国の増収がけん引、一方、日本は大きく減収

- 2021年3月期第2四半期累計期間の地域別売上高は、以下の通りとなりました。

|       | 売上高(百万円)          |                   | 増減率    |             |
|-------|-------------------|-------------------|--------|-------------|
|       | 2020年3月期<br>第2四半期 | 2021年3月期<br>第2四半期 | 円ベース   | 現地通貨<br>ベース |
| 日本    | 83,088            | 71,222            | -14.3% | -           |
| 海外    | 74,045            | 72,080            | -2.7%  | +0.4%       |
| 中国    | 26,840            | 30,375            | +13.2% | +17.2%      |
| アジア   | 22,274            | 19,501            | -12.4% | -9.3%       |
| アメリカ  | 13,946            | 12,594            | -9.7%  | -7.7%       |
| ヨーロッパ | 8,143             | 7,232             | -11.2% | -11.0%      |
| その他   | 2,840             | 2,376             | -16.3% | -9.4%       |

- 日本では製造業の設備投資低迷により、各事業ともに低調に推移し、前年同期比 14.3%の減収となりました。
- 海外では、中国の景況回復による増収がけん引し、現地通貨ベースでは前年並みとなりました。

#### 4. 第2四半期末の配当金は5円91銭、前年比1円60銭減

- 当社は、持続的成長と企業価値向上を実現するための経営基盤拡充、財務体質の強化、資本効率の向上などを総合的に勘案し、株主還元方針を定めております。
- 配当に関しては、配当性向25%を基準に決定しておりますため、当第2四半期末の1株当たり配当金を5円91銭(前年比1円60銭減)とさせていただきます。
- 期末配当予想については、前回予想を0円71銭下回る7円22銭(前年比0円18銭増)に修正いたしました。

|        | 年間配当金  |       |        |
|--------|--------|-------|--------|
|        | 第2四半期末 | 期末    | 合計     |
| 前回予想   | 5円20銭  | 7円93銭 | 13円13銭 |
| 配当性向   | 25.0%  | 25.0% | 25.0%  |
| 今回修正予想 | —      | 7円22銭 | 13円13銭 |
| 配当性向   | —      | 25.0% | 25.0%  |
| 当期実績   | 5円91銭  | —     | —      |
| 前期実績   | 7円51銭  | 7円04銭 | 14円55銭 |
| 配当性向   | 25.0%  | 25.0% | 25.0%  |

#### 【業績予想に関する留意事項】

この資料に掲載されている2021年3月期の見通し及び将来に関する記述部分につきましては、国内及び諸外国の経済状況、各種通貨の為替レートの変動、業績に影響を与えるその他の要因等、現時点で入手可能な情報をもとに、当社グループが合理的であると判断した一定の前提に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの将来に関する記述のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には当社グループを取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートなどが含まれます。

2021年3月期第2四半期の連結業績の詳細は、決算短信をご参照ください。

この件に関するお問い合わせ  
 株式会社ミスミグループ本社  
 コーポレート・リレーション室 IR担当  
 Tel:03-5805-7037 Fax:03-5805-7014  
 mail: cc@misumi.co.jp